

はじめに

札幌市は自然に恵まれた環境にあり、清廉で豊富な水資源の恩恵を受けています。札幌市水道局ではこのかけがえのない水資源を活用し、市民生活と都市活動に欠かせないライフラインである“水道”を市民の皆さまへお届けしています。

私たちは安全で良質な水を安定して供給するよう努めておりますが、その過程では多くのエネルギーを消費しています。

2025年（令和7年）3月に策定した「第2次札幌水道ビジョン」では、「環境負荷低減の推進」を施策の1つとし、徹底した省エネルギー対策や、再生可能エネルギーの導入拡大、公用車の次世代自動車への切替え、資源循環に向けた取組を進めていくこととしております。

また札幌市は、2018年に持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた取組が評価され、「SDGs未来都市」に選ばれました。水源保全をはじめとする水道局の取り組みも、SDGsの実現につながるものが多いことから、SDGsの視点を持って事業を進めるよう努めております。

さらに2020年には、札幌市が「2050年には温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指すこと」とするゼロカーボンシティ宣言をし、2021年には市民・事業者と市役所における2030年目標を掲げた「札幌市気候変動対策行動計画」を策定しました。水道局としても持続可能な脱炭素社会の構築に向けた取組を推進してまいります。

本環境報告書では、水道利用者の皆さまに理解していただけるよう、環境保全のためのコストと環境負荷の削減量を数値化した環境会計を活用するほか、水道局の環境保全に対する取組についてわかりやすく紹介することを心がけて作成しております。

私たちは安全な水道水をいつまでも安定して届けるだけでなく、脱炭素社会の実現に向けた環境負荷の低減を推進するとともに、皆さまに満足いただける水道を目指して努力してまいります。

令和7年3月

札幌市水道事業管理者 村瀬 利英

編集方針

- 環境報告書は、事業活動における環境配慮の方針、目標、取組内容・実績及びそのための組織体制・システムなど、自らの事業活動に伴う環境負荷の状況及び事業活動における環境配慮の取組を定期的に公表・報告するものです。
- 本報告書は、札幌市水道局の環境保全の取組について、市民の皆様にご理解いただくとともに、水道局内における環境保全への意識向上を図ることを目的として、作成・公表しております。
- 対象年度：2023年度（令和5年度）（2023年4月1日～2024年3月31日）
- 報告対象範囲：札幌市水道局における事業活動
- 参考資料：環境省「環境報告ガイドライン（2018年版）」
環境省「環境会計ガイドライン（2005年版）」

目次

1. 札幌市の水道事業	P3
2. 水道事業と環境負荷	P5
3. 環境への取組計画	P7
4. 環境負荷低減の取組	P10
5. 環境負荷低減の取組結果及び今後の目標	P14
6. 環境会計	P17
7. 水道事業ガイドライン	P21

水道局の機構概要 (2024年4月1日時点)

